

平成 2 4 年度当初予算案主要事項説明

(消防) 費 ・ (消防) 費

事業名	災害対策事業（南山城村避難経路調査業務・防災ハンドブック作成業務）		
予算額	8 , 1 5 7 千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>目的・趣旨</p> <p>東日本大震災発生時の避難所運営は、日常時の避難所等の情報提供、災害発生時の受け入れ対応、備蓄資材の数量の設定・確保などについて大きな課題を示した。</p> <p>本事業では、これらの課題を踏まえ、南山城村における防災に関する更なる対策を検討する。</p> <p>また、地域の雇用失業情勢が厳しい中で、「緊急雇用創出事業臨時時特例交付金」（京都府緊急雇用対策事業）を利活用することで地域住民の雇用創出にも貢献する。</p> <p>実施内容</p> <p>事業の実施は、委託事業として実施する。</p> <p>【採用】</p> <p>（ 1 ） 地元を優先し雇用する。（委託会社による採用）</p> <p>【事前調査】</p> <p>（ 1 ） 地図上での避難所の把握</p> <p>（ 2 ） 地域防災計画の内容再確認</p> <p>（ 3 ） 避難所が在する地域特性の把握（高齢化など）</p> <p>【現地調査】</p> <p>（ 1 ） 面積、備蓄物資、施設、運営体制、訓練実施状況など</p> <p>（ 2 ） 避難所ごとの診断レポート作成</p> <p>【データベース化及びウェブ化】</p> <p>（ 1 ） 避難所データベースの構築、村ＨＰ公開へ向けてファイル構築</p> <p>【ハンドブックの作成】</p> <p>（ 1 ） 防災ハンドブックの更新</p> <p>事業実施場所</p> <p>南山城村全域</p> <p>事業費の算出</p> <p>委託料 8 , 1 5 7 千円（補助率 1 0 / 1 0 ）</p>		
担当課	総務課		

平成24年度当初予算案主要事項説明

(消防)費・(消防)費

事業名	災害対策事業(備蓄資材の購入)														
予算額	1,602千円	新規・継続の別	継続												
事業内容	<p>目的・趣旨 災害対策事業として、食料品等の備蓄品の補充及び給水がスムーズに実施できるように備品を購入する。</p> <p>実施内容</p> <p>【消耗品】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">毛布(パック毛布)</td> <td style="text-align: right;">672,000円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">防災備蓄品(クラッカー)</td> <td style="text-align: right;">80,850円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">防災備蓄品(パン缶詰)</td> <td style="text-align: right;">95,760円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">防災備蓄品(保存水)</td> <td style="text-align: right;">22,020円</td> </tr> </table> <p>【備品】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">災害用救急箱</td> <td style="text-align: right;">71,000円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">給水用コンボライフ一式</td> <td style="text-align: right;">659,700円</td> </tr> </table> <p>事業実施場所 南山城村</p>			毛布(パック毛布)	672,000円	防災備蓄品(クラッカー)	80,850円	防災備蓄品(パン缶詰)	95,760円	防災備蓄品(保存水)	22,020円	災害用救急箱	71,000円	給水用コンボライフ一式	659,700円
毛布(パック毛布)	672,000円														
防災備蓄品(クラッカー)	80,850円														
防災備蓄品(パン缶詰)	95,760円														
防災備蓄品(保存水)	22,020円														
災害用救急箱	71,000円														
給水用コンボライフ一式	659,700円														
担当課	総務課														

平成 2 4 年度当初予算案主要事項説明

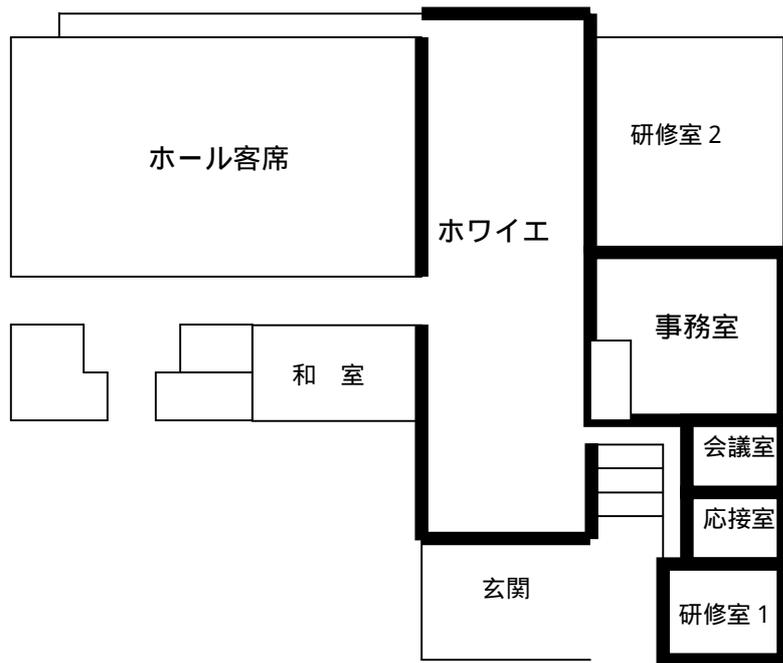
(総務) 費 ・ (総務管理) 費

事業名	例規集公開システム構築事業		
予算額	2,100千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>目的・趣旨 南山城村の例規集をホームページ上に公開することにより、住民がインターネット上から条例や規則等を直接閲覧できる環境を整備し、行政サービスの向上を図る。</p> <p>実施内容 従来は、例規集を紙ベースで整備していたため、村関係者及び各地区等を含め（100部）条例規則の制定や改正に伴う差し替に多額の費用を要しており、制定や改正のたびに多くの作業を要するため、紙ベースによる差し替えを必要最小限に留めるとともに村ホームページにおいて例規集を公開するシステムを構築し、住民が自由に条例等を閲覧できるようにする。</p> <p>実施場所 庁舎外の公開用サーバを使用する。システムの閲覧については、村内外の住民を問わず利用できることになる。</p> <p>事業費の算出 システム使用料 年間 1,300,000 円 データ更新料 年間 700,000 円</p> <p style="text-align: center;">システムの構築に係る費用は発生しないが、従来紙ベースに必要としていたデータ更新・印刷・差し替え等の予算をシステムの使用料及びデータ更新費に充てるため費用の増額を要しない。</p>		
担当課	総務課		

平成 24 年度当初予算案主要事項説明

(総務管理) 費 ・ (財産管理) 費

事業名	文化会館管理事業		
予算額	6,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>南山城村文化会館空調設備改修業務</p> <p>《目的・趣旨》</p> <p>老朽化による空調設備の故障が相次ぎ、20 年を経過した現在では生産中止による部品交換も困難になりつつある中、事務室およびホワイエを始めとする 5 箇所の空調設備を改修することにより、ご来場いただく方々に快適に過ごしていただくだけでなく、運転効率上昇による電気代の削減につなげる。</p> <p>《現状》</p> <p>現在文化会館の空調設備は大きく 4 つに分けられる。</p> <p style="padding-left: 20px;">ホール</p> <p style="padding-left: 20px;">事務室を始め会館西側の各部屋およびホワイエ</p> <p style="padding-left: 20px;">和室、研修室および南側ローカ</p> <p style="padding-left: 20px;">調光室</p> <p>このうち の空調設備が特に不良状態にあり、</p> <p style="padding-left: 20px;">ホワイエはコンプレッサー故障により作動せず。</p> <p style="padding-left: 20px;">事務室および会議室(バス運転手控室)はガス漏れによりその都度有償にて補充。</p> <p>《実施内容》</p> <p>南山城村文化会館空調設備の一部改修</p> <p>上記の現状を踏まえ、 の空調設備を改修する。</p> <p style="padding-left: 20px;">事務所および研修室 1 (旧フロムビレッジ)</p> <p style="padding-left: 40px;">現在同様の天井カセット型(2 方向)</p> <p style="padding-left: 20px;">ホワイエ、会議室(バス運転手控室)および応接室(旧教育長室)</p> <p style="padding-left: 40px;">現在の天井ダクト式から天井カセット式(4 方向)に変更し、</p> <p style="padding-left: 40px;">既存の設備はそのまま残しておく 1</p>		



- 1 天井ダクト式は見た目にきれいですが、機器のメンテナンスは天井裏での作業になること、また取外しには天井を大きく撤去する必要があるため、多額の費用を要する。

《事業費の算出》

別添見積書のとおり

《その他》

参考資料：

別紙 1 「南山城村文化会館空調設備改修工事」仕様書（案）のとおり

担当課

総務課

平成 2 4 年度当初予算案主要事項説明

(総務管理) 費 ・ (企画) 費

事業名	駅舎活性化事業								
予算額	800千円	新規・継続の別	新規						
事業内容	<p>目的・趣旨</p> <p>NP 法人の活動による雇用促進を図るため、駅舎を活用し特産品の普及拡大を図る事業や地域の観光振興を図る事業を行う。</p> <p>特に、地域の観光振興を図る事業において、高齢者等の能力を活用するためシルバー人材センターを設立し地域住民のニーズに合った人材の供給に努める。</p> <p>実施内容</p> <p>事業の実施は、NP 法人が運営するシルバー人材センターに対して、事務局費用（事務局人件費）を補助する。</p> <p>NP 法人は、村内に高齢者等に能力を有する人材を事前に募集し、地域住民に対して事業の周知を図る。また、住民からの要求により人材を派遣し就業を通じて自らの生きがいの充実や福祉の増進を図り、高齢者の能力を活用し地域社会づくりに努める。</p> <p>実施場所</p> <p>拠点は、JR 大河原駅舎とする。（現在、JR と協議中であり当分の間は、南山城村商工会事務局の借家によりシルバー人材センターを運営する。）</p> <p>事業費の算出</p> <p>NP 法人臨時職員人件費に対する補助</p> <table style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 5px;">賃金</td> <td style="padding-left: 10px;">6,400 円 × 20 日 × 12 月 = 1,536,000 円</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 5px;">通勤費</td> <td style="padding-left: 10px;">64,000 円</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 5px;">補助額</td> <td style="padding-left: 10px;">+ 1,600,000 円 × 1/2 = <u>800,000 円</u></td> </tr> </table> <p>その他</p> <p>参考資料：別添のとおり</p>			賃金	6,400 円 × 20 日 × 12 月 = 1,536,000 円	通勤費	64,000 円	補助額	+ 1,600,000 円 × 1/2 = <u>800,000 円</u>
賃金	6,400 円 × 20 日 × 12 月 = 1,536,000 円								
通勤費	64,000 円								
補助額	+ 1,600,000 円 × 1/2 = <u>800,000 円</u>								
担当課	総務課								

平成 2 4 年度当初予算案主要事項説明

(総務管理) 費 ・ (企画) 費

事業名	魅力ある村づくり事業																			
予算額	500千円	新規・継続の別	継続																	
事業内容	<p>目的・趣旨 緊急課題である人口減少を食い止めるため、公共残土を利用した就労ゾーンの整備を図り、村の活性化を図る。</p> <p>事業概要 「道の駅」等産業振興施設整備のための事務事業経費 農産物・特産品等生産体制の推進費</p> <p>実施場所 南山城村内</p> <p>事業予算</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; border-right: 1px solid black;">旅費</td> <td style="width: 60%;">出張旅費(府等協議、研修費)</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">200</td> <td rowspan="4" style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; vertical-align: middle; padding-left: 10px;">}</td> </tr> <tr> <td 1px="" black;"="" border-right:="" solid="">需用費</td> <td>消耗品、印刷製本費</td> <td style="text-align: right;">200</td> </tr> <tr> <td 1px="" black;"="" border-right:="" solid="">役務費</td> <td>郵送料</td> <td style="text-align: right;">50</td> </tr> <tr> <td 1px="" black;"="" border-right:="" solid="">使用料及び賃借料</td> <td>高速道路使用料</td> <td style="text-align: right;">50</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="border-top: 1px solid black; text-align: right;">500千円</td> <td></td> </tr> </table> <p>その他</p>			旅費	出張旅費(府等協議、研修費)	200	}	需用費	消耗品、印刷製本費	200	役務費	郵送料	50	使用料及び賃借料	高速道路使用料	50			500千円	
旅費	出張旅費(府等協議、研修費)	200	}																	
需用費	消耗品、印刷製本費	200																		
役務費	郵送料	50																		
使用料及び賃借料	高速道路使用料	50																		
		500千円																		
担当課	総務課																			

平成 2 4 年度当初予算案主要事項説明

(総務) 費・(総務管理) 費

事業名	企画総務事務事業（管内図修正）		
予算額	4,536 千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>目的・趣旨</p> <p>村が交付している管内図が適宜改訂されておらず、現状との乖離が激しくなっており、地図としての役目を果たせない状況になっているため、この度、改訂を行うものである。</p> <p>特に 2,500 分の 1 の縮尺図は、昭和 49 年に作成以来、改訂されてこなかった。（但し、平成 22 年度役場周辺、小学校周辺、月ヶ瀬 NT 周辺およびレイクフォレストリゾート周辺等形状変化が非常に大きい箇所については部分修正を行い改訂した）各種の説明資料や頒布をするにも不十分な資料となっているため。</p> <p>実施内容</p> <p>2,500 分の 1 及び 10,000 分の 1 の管内図を平成 23 年度に京都府自治体情報化推進協議会実施事業により撮影された航空写真データを基に、変化のあった修正が必要な箇所のみ修正するものである（尚、このデータの使用料は不要）。</p> <p>特に、2,500 分の 1 の管内図については、原図から作成するものである。</p> <p>実施場所</p> <p>南山城村地内</p> <p>事業費の算出</p> <p>別添、業者見積りによる</p>		
担当課	総務課		